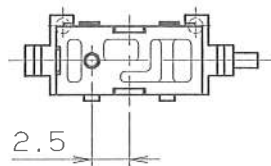
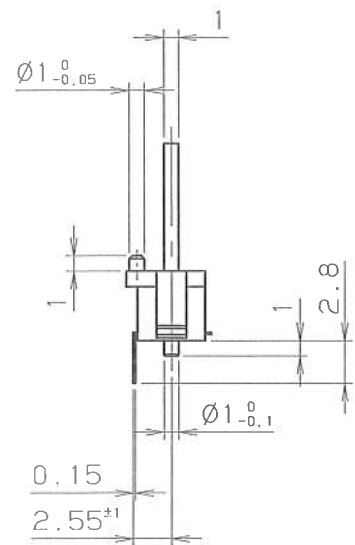
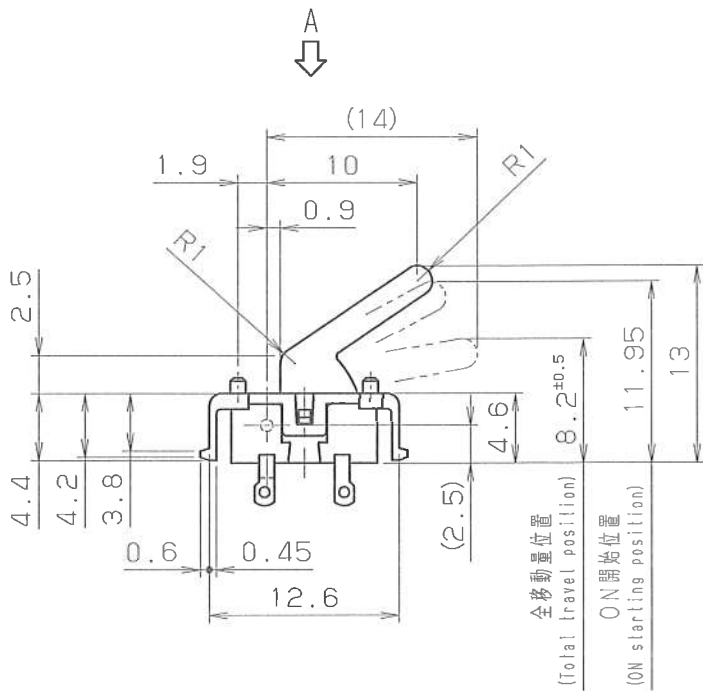
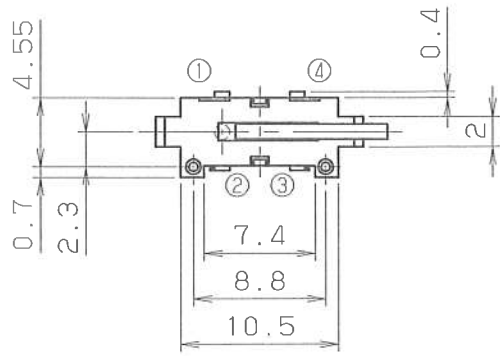
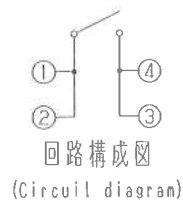


三角図法 単位mm

公差

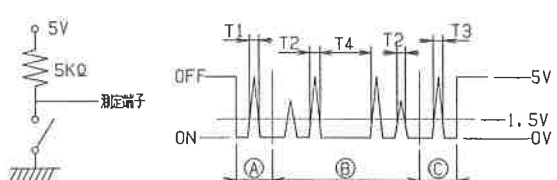
L ≤ 10	±0.3
10 < L ≤ 100	±0.5
100 < L	±0.8



5	スフリンク*	1	銅合金	Agメッキ
4	ノブ*	1	POM	自然色
3	カハ*	1	PA	黒
2	端子	1	銅合金	Agメッキ
1	フレーム	1	PA	黒
番号	部品名	個数	備考	

注1. 細部仕様は SPEC.No. PS-258-13 を参照。

名称	フッシュスイッチ (PUSH SWITCH)		材質寸法		処理		訂正	⑥
	製図	検図	設計	尺度	関係図面			⑤
製図	田谷	設計	2 / 1	図面番号	SW1AB-258-13		正	④
04.05.14	04.05.14	96.04.03						③
								②
								①

1. 形名 : SW1AB-258-13 タイプ
2. 回路方式 : 1回路 1接点 常時開
3. 定格 : DC 5V 0.5~10mA (抵抗負荷)
4. 使用温度範囲 : -10℃ ~ +60℃
5. 構造及び機械的性能 :
- 5-1 外形寸法 : 別紙外形図 による。
- 5-2 作動力 : 駆動方向Aでノブ先端において 0.25N {26gf} 以下。
(ノブ先端が基準位置から 8.7mm にて測定)
- 5-3 端子強度 : 端子先端任意の一方方向に 3N {0.31kgf} の静荷重を15秒間加え異常ないこと。
但し、1端子1回とし 端子の曲がりは良いものとする。
- 5-4 半田耐熱性 : 端子先端1/3の長さを 350℃ 3秒間手半田し、各部に異常を生じないこと。
- 5-5 操作部強度 : 各方向 1N {0.1kgf} の静荷重に15秒間耐えること。
- 5-6 操作部ガタ : 操作部先端に 0.5N {51gf} の静荷重を加え、各方向に 3mm 以内のこと。
6. 電気的性能
- 6-1 接触抵抗 : 1kHz 微小電流抵抗計 (YHP4328A相当) により 1Ω 以下。
(ノブ先端が基準位置から 11mm にて測定)
- 6-2 絶縁抵抗 : 各端子取付相互間 DC100Vにて 100MΩ 以上。
- 6-3 耐電圧 : 各端子取付相互間 AC100Vにて1分間耐える。
- 6-4 チャタリング 摺動ノイズ(バウンス) :
DC5V 1mA(抵抗負荷) 動作速度(30mm/s) で測定し、
チャタリング 摺動ノイズは1.5V以上の電圧変動時間とする。
チャタリング(領域A, C 各20ms) T1, T3=20ms以下。
摺動ノイズ(領域B) T2=20ms以下とし、領域中に
最低1回は T4=30ms以上の安定領域を確保する。
摺動ノイズ間に1.5V以下の範囲が250μs以上
ある場合は、別の摺動ノイズとする。
- 
7. 耐候性
- 7-1 耐熱性 : +85℃±2℃に96時間保持し、常温常湿中に1時間放置後 1時間以内に測定し、9項の表1を満足すること。
- 7-2 耐寒性 : -20℃±2℃に96時間保持し、常温常湿中に1時間放置後 1時間以内に測定し、9項の表1を満足すること。
- 7-3 耐湿性 : 温度40℃±2℃ 湿度90~95% のRH槽中に96時間保持し、常温常湿中に1時間放置後 1時間以内に測定し、9項の表1を満足すること。
- 7-4 耐硫化性 : H₂S濃度3ppm 温度40±2℃ 湿度90~95%で96時間保持し、常温常湿中に1時間放置後、9項の表1を満足すること。
但し、6-1項の接触抵抗は 100Ω 以下とする。

8. 耐久性

- 8-1 負荷寿命 : DC 5V 10mA (抵抗負荷) で ノブ先端を基準位置から 8.7mm まで動作させ、10万回 (15~20回/分) の開閉試験後 9項の表1を満足すること。
- 8-2 耐振性 : 振動数 10~55Hz、全振幅 1.5mm、掃引時間 1分、掃引振動数変化方法 対数または直線近似、振動の方向 操作方向を含む垂直 3方向、試験時間 各方向 2時間、の試験後 9項の表1を満足すること。
- 8-3 耐衝撃性 : 加速度 490m/s^2 [50G]、作用時間 11ms、試験方向 操作方向を含む垂直 6方向、試験回数各方向 3回、の衝撃試験後 9項の表1を満足すること。

9. 第7項の耐候性 第8項の耐久性、の各試験後の性能

表1:	5-2項の作動力	0.25N [26gf] 以下
	6-1項の接触抵抗	10 Ω以下
	6-2項の絶縁抵抗	10 MΩ以上
	6-3項の耐電圧	AC100V 1分間

10. 御使用上の注意

- (1) 本品は防水構造でない為、洗浄できません。
- (2) 半田付けは操作部を自由位置で実施し、フラックスは樹脂部に付着させないで下さい。尚、半田付けの際は、スイッチの本体部分に荷重が加わらないように 御配慮下さい。
- (3) 半田付けの際 端子に荷重が加わりますと、条件により 変形 その他 性能劣化の恐れがありますので、御注意下さい。
半田付け後 1分間はスイッチに力を加えない様願います。
- (4) 半田付け条件の設定については実際の量産条件で御確認下さい。
- (5) 回路設計及びソフト設計時には、下記 その他の チャタリング バウンス に対しての配慮をお願いします。
複数回の読み込みをする (EX: 5ms間隔 5回で判定)
ディレイタイムを設定する
CR積分回路を設置する
- (6) スレッシュ電圧の設定は、センターをお勧めします。
- (7) スwitchの本体部分に荷重が加わりますと 動作に影響する恐れがありますので、御配慮下さい。
- (8) 御使用に際しては、信頼性を高める為 実使用条件での御確認をお願いします。

